

	桔梗が丘自治連合協議会定時総会議事録
日 時	平成26年5月17日(土) 午後1時30分～4時55分
場 所	桔梗が丘公民館・講堂
出 席 者	評議員出席者34名 〃 欠席者 5名 自治連合協議会理事17名 〃 監事 2名 (いずれも氏名は別紙記載)
1. 開会の辞	山中事務局長が司会をつとめ、平成26年度桔梗が丘自治連合協議会定時総会の開会を宣言した。
2. 会長挨拶	辻森会長から、開会に際し挨拶があった。 ・桔梗が丘自治連合協議会の定時総会に参加いただき、感謝申し上げますと共に、総会資料に掲載された「ごあいさつ」に基づいてお話があった。 ・桔梗が丘自治連合会は、人口約1万4千人を有する名張市最大の組織であり、24の自治会(区)と9の委員会、事業部会並びに公民館活動や各種の団体、サークル活動等で運営されています。 ・住民誰もが「豊かで住みよいまち“桔梗が丘”を創造」するために“ほっとまち”プロジェクト事業の「ふれあい茶房」及び「子どもたちと地域の絆づくり」が立ち上り、「ききょう農楽園」「地域環境ねっと」「お助けセンター」等も開設に向け順調に進んでいますが、名張桔梗が丘高校の廃校、小学校児童の減少など、少子高齢化問題は顕著となり、地域力の減退に大きな影響を及ぼしつつあります。 ・このような状況下で「桔梗が丘の更なる飛躍のために」地域ビジョンがより充実した内容で達成されると共に個人の価値観や多様性を尊重しながら、「人づくり」や「絆づくり」を大切に一つ一つの課題を着実に進め、住み易さが実感できる「まちづくり」のために世代を超えて、この桔梗が丘がより良く発展するよう、ご協力をお願いと皆さまのますますの飛躍とご健勝を祈願され、挨拶とされた。
3. 来賓紹介と挨拶	司会者から本総会に出席いただいた5名の紹介があり、来賓を代表して亀井利克名張市長からお祝いの挨拶があった。

	(来賓) <table> <tr> <td>名張市長</td><td>亀井 利克 氏</td></tr> <tr> <td>名張市議会議員</td><td>川合 滋 氏</td></tr> <tr> <td>名張教育長</td><td>上島 和久 氏</td></tr> <tr> <td>名張警察署地域課長</td><td>奥地 政也 氏</td></tr> <tr> <td>名張警察署桔梗が丘交番所長</td><td>峯原 高明 氏</td></tr> </table> 亀井利克名張市長挨拶の主旨 本日の定時総会の開催に対するお祝いと、桔梗が丘自治連合協議会の安全・安心のまちづくりを目指した地域福祉、青少年健全育成、快適環境、健康づくり等諸活動に対する御礼と、名張市行政への協力に対する感謝のお話があった。 名張市の今後の政策方向性について ①生涯現役の町 ・コミュニティビジネスの活性化により定年退職者の雇用機会の拡大 ・介護保険の改正に伴い、要介護支援活動への補助充実 ②少子高齢化対策 ・やさしい町づくりの推進による出生率の向上を図る (3人目プロジェクトの推進・婚活の推進・空家の活用) 最後に桔梗が丘高校の跡地活用については28年度までに方向性を決定したいので、桔梗が丘自治連合協議会への協力の要請があった。 司会者から、川崎二郎衆議院議員から寄せられたお祝いメッセージの披露があった。 (来賓の亀井市長挨拶のあと、来賓退席)	名張市長	亀井 利克 氏	名張市議会議員	川合 滋 氏	名張教育長	上島 和久 氏	名張警察署地域課長	奥地 政也 氏	名張警察署桔梗が丘交番所長	峯原 高明 氏
名張市長	亀井 利克 氏										
名張市議会議員	川合 滋 氏										
名張教育長	上島 和久 氏										
名張警察署地域課長	奥地 政也 氏										
名張警察署桔梗が丘交番所長	峯原 高明 氏										
4. 議 事											
(1) 総会成立宣言	司会者から、本日の総会は協議会規約第18条の規定に基き、評議員定数40名以内のところ26名の出席があり、評議員の過半数が出席しており、本総会は有効に成立している旨の報告があった。										
(2) 議事録署名人選任	本定時総会の議事録署名人に南三区の西幸雄氏と西一番町区の濱野博臣氏を選任し承認された。										
(3) 議長挨拶	原田忠義議長、石川鈴代副議長着席し、原田議長から昨年に引き続き平成26年度の定時総会の議長を務める旨、そして皆様の活発な審										

(4) 議案第1号平成25年度事業報告及び協議会会計決算の承認に関する件 (事業活動報告)	議とスムーズな進行への協力お願いがあり、引き続き石川副議長より挨拶があった。 議長は、議題に入る前に「規約により傍聴者の方の発言権がない旨と、各委員会・部会の報告は簡潔に3分程度でお願いします」と述べた。 原田議長：本総会資料に基づき会議を進行し、1号議案と2号議案は一括審議にする旨を報告し、執行部の提案説明に入った。 (各委員会・部会の事業活動報告の要旨) <総務委員会> 大垣副会長（総務委員長）から総務委員会の活動内容について、総会資料に基づき概ね次のような報告があった。 ①総務、理事会、自治連合会等の会議の円滑な運営は、概ね問題なく目的を達成した。 ②規約、規則、規定等の制定は、プロジェクト事業部会の位置づけ、代表幹事選出方法の規定改定を実施した。 ③財務内容の点検は、財政の健全化を図るため、車両買換え積立金20万円を実施した。 ④総務委員会として「農を楽しみ、広げよう人輪を」テーマに NPO げんごろう村上良平代表の講演会及び、視察研修会として碧南市日進みらいの会へ視察は実施できたが、公民館との共同事業を開催できなかった。 <企画運営委員会> 阪本委員長から企画運営委員会の活動内容について総会資料に基づき概ね次のような報告があった。 ①平成25年10月に“ほっとまち茶房ききょう”が公民館ロビーにオープンして、運営委員会にて運営開始した。 ②子どもと地域の絆づくり事業の推進は、平成25年9月に各小学校区毎の事業運営委員会と全般の事業連絡協議会を設立し、地域住民の協力を得ながら、花いっぱい事業より着手した。 ③地域環境ねっとプロジェクト事業は「みどりの環境整備・保全事業」及び「住居表示設置」が26年度に実施できるよう準備を着手し
---	---

た。

④ききょう農楽園は桔梗が丘中学校第2グラウンド内未利用地を借用し、試験農園として、開墾し、26年度からの事業化に備えた。

⑤何でも屋お助けセンターは、出来るところから始めるため名称を「お助けセンター」に変更し、設立準備を始めた。

<広報委員会>

野邊委員長から、広報委員会の活動内容について、総会資料に基づき概ね次のような報告があった。

①協議会の活動方針が各地域の自治活動を情報収集に注力しながら活動してきたが、不十分であり、今後更に充実させるため、自治連合会の協力等を得る必要がある。

②「ききょう通信」は56～60号の発行できた。

高齢化が進むなかで、見やすく読みやすい紙面づくりに注力していく。

③ホームページはタイムリーに更新できるようになり、アクセス数も8,561件と前年より大幅に更新した。

④広報活動に対するアンケート調査を実施し、204名に協力いただいた。内容については、次年度活動に活かしていく。

<健康推進部会>

西宮部会長から、健康推進部会の活動内容について、総会資料に基づき概ね次のような報告があった。

①敬老の日の行事は9月15日（日）に70歳と88歳の方に長寿記念品を贈呈し、70歳以上の方は2,849名と前年に対して140名増と高齢化が進んでいますが、面会により安否確認もでき、有意義であった。

②ききょう健康まつりは11月4日（月祝）に実施し、本年度より取り入れたメタボチェック、健康リズム体操は好評であった。

③桔梗が丘体操会は8月1日に10周年記念行事を実施し夏休み期間のラジオ体操に参加した児童に記念品を配付した。

④ききょう健康講座は、ベルフラワー教室、三重大谷口正也教授の「生活習慣病を学ぶ」講座、健康体操教室、健康ハイキング及び集団ガン健診と夫々実施し成果を上げた。

<住民交流部会>

	廣岡部会長から住民交流部会の活動内容について総会資料に基づき概ね次のような報告があった。 ①桔梗が丘夏まつりは25年で10回目を迎え、8月24日（土）に実施し、内容は例年通り、模擬店、盆踊り、名張桔梗が丘高校吹奏楽部パレード、アトラクション、模擬店利用券の発行です。参加者は所帯数の25%、3～4,000名で、地域住民の交流が図れた、今後も安心安全に留意しながら実施していく。 ②ハッピーニューイヤーききょうフェスタは、25年で9回目となり、1月11日（土）に実施し、どんど行事は2番町を中心に地域住民の協力を経て1月13日（月祝）に実施した。 ＜教育文化部会＞ 竹原部会長から、教育文化部会の活動内容について、総会資料に基づき概ね次のような報告があった。 ①桔‘ずセミナーは、154名のボランティアの協力を得て実施し、多くの子供達と大人との触れ合いが十分できた。 ②第17回青少年が語る「こころの思い発表会」は桔梗が丘公民館と協賛で10月19日（土）に実施した。今年から音楽部への募金を募り、22,000円が集まり、学校へ寄付した。 ③ふるさと歴史ハイキングは「斎王さんと歩こう」で11月9日（土）に実施した。今後は子供の参加を増やしていきたい。 ④私の一冊文庫は毎月第3土曜日「桔梗が丘サロン」で実施し、絵本展は7月19日（金）～28日（木）に桔梗が丘公民館ギャラリーで実施した。 ＜生活安全部会＞ 吉野部会長から、生活安全部会の活動内容について、総会資料に基づき概ね次のような報告があった。 ①普通救命講習会は、募集地域を限定しながら、年2回実施し、参加者は夫々9名、17名であり、できるだけ多くの方が積極的に参加し、救命技術を習得して欲しい。 ②AEDは5年レンタル期間が平成26年2月に終了した。 ③防犯パトロールは月4回、隊員5名で実施した。26年4月から新しく隊員が1名加わり、6名体制になった。 ④命の笛贈呈を地域内の3小学校へ合計175個贈呈した。 ⑤防災訓練を各地区で実施いただきましたが、訓練用ベスト90着
--	--

	を購入しましたので、訓練時に着用していただきたい。 ⑥ “ほっとまち” 構想の住居表示設置事業については、各表示板を設置していく。 <快適環境部会> 加納部会長から、快適環境部会の活動内容について、総会資料に基づき概ね次のような報告があった。 初めに総会資料 17 頁の左 3 行目の 4 月 29 日（祝）を 5 月初旬に訂正する報告があった。 ①地球温暖化対策事業（緑のカーテン事業）は、5 月 4 日にゴーヤ 1,200 株を地域 3 か所で住民の方に配布した。 ②地域環境保全啓発事業は、ホテル観賞会を 6 月 15 日にシャクリ川流域で、バードウォッチングを 1 月 5 日に 10 号公園・西徳明池で、近隣公園めぐりのハイキングは、11 月 16 日に鳴滝池公園から東山公園で実施した。 ③桔梗が丘クリーン大作戦は、名張市クリーン大作戦 2013 と協賛して実施した。各自治会からの自主参加もあり、参加者あわせて 1,500 名と多くの方に参加いただいた。 ④近隣公園の整備促進事業は「桔梗が丘緑の会」を中心に鳴滝池公園及び野鳥公園の枯れ木の撤去や植樹等公園整備が積極的に実施され、住民が利用活用できるよう大幅に改善された。 <地域福祉部会> 梅本部会長から、地域福祉部会の活動内容について、総会資料に基づき概ね次のような報告があった。 ①高齢者、障がい者への友愛訪問活動は、毎月第 3 金曜日定例会議後に「陽だまり」を持参して実施、安否確認に役立つ。 ②年末友愛訪問は例年通り 75 歳以上の一人暮らし世帯、75 歳以上高齢者のみ世帯等へ訪問し、プレゼントを配付した。 ③高齢者のつどいは、5 月 26 日（日）に 80 歳以上の高齢者を招いて開催した。 ④いきいきサロンは地域 14 か所で実施した。 ⑤ 10 月 27 日地域内 6 か所のケアホームと交流会を実施した。参加者は民生委員・ワーカー等合せて 68 名。 ⑥赤ちゃんちびっ子なかよし広場は、毎月第 3 火曜日に未就園児とその母親が参加。
--	---

⑦地域高齢者への配食と見守りの協働事業を「いこい」と「友～友」の2グループと実施。

(5) 議案第2号平成25年度“ほっとまち”プロジェクト事業報告及び特別会計決算の承認

引き続き、大垣副会長から、平成25年度より開始した“ほっとまち事業プロジェクト”について説明があった。

①ふれあい茶房事業

平成25年10月2日、桔梗が丘公民館ロビーにコミュニティカフェ「ほっとまち茶房ききょう」がオープンし、ボランティアスタッフ30名の交替サービスで運営し、平成25年度の利用実績が106日、利用額(売上額)432,000円と順調に立ち上がった旨を報告した後、会計決算について説明した。

「ふれあい茶房特別会計決算書」

収入の部

1. 交付金	1,000,000円	
2. 利用料	432,000円	合計 1,432,000円

支出の部

1. 開設費	1,006,532円	
2. 運営費	398,060円	合計 1,404,592円

差引 27,408 園は次年度へ繰越

②子供たちと地域の絆づくり事業

平成25年9月7日、以前からあった東小学校区の“あそびっくす”をモデルに南小学校区、桔梗が丘小学校区で同様の組織を立ち上げ、更に3つを連携する組織「桔梗が丘子供たちと地域の絆づくり事業連絡協議会」を発足させた。

初年度として「通学路花いっぱい運動」を展開した旨を報告した後、ゆめづくり協働事業交付金の使途について説明した。

「子供たちと地域の絆づくり事業特別会計決算書」

収入の部

1. ゆめづくり協働事業交付金	1,000,000円	
2. 預金利息		19円
	合計	1,000,019円

支出の部

1. 運営経費	1,001,019円
---------	------------

(花の苗、プランター製作他)

差引不足 1,000 円については、協議会会計「ビジョン新規事業費」より支出。

(会計決算報告)	引き続き議長は、平成25年度協議会会計の決算報告を求めた。 大垣副会長（総務委員長）から、協議会会計報告が、資料に基づき概ね次のように説明があった。 ＜協議会会計報告の概要 総会資料20～21ページ参照＞ 収入の部（主な科目のみ） <table> <tr><td>1. 会費</td><td>1,003,000円</td></tr> <tr><td>2. 交付金</td><td>15,590,000円</td></tr> <tr><td>3. 補助金</td><td>200,000円</td></tr> <tr><td>4. 報償費収入</td><td>150,000円</td></tr> <tr><td>5. 雑収入</td><td>152,142円</td></tr> <tr><td>6. 負担金</td><td>4,700,000円（公民館会計より）</td></tr> <tr><td>7. 繰越金</td><td>2,251,388円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>24,047,350円</td></tr> </table> 支出の部（主な科目のみ） <table> <tr><td>1. 人件費</td><td>9,221,319円</td></tr> <tr><td>2. 総務費</td><td>1,672,355円</td></tr> <tr><td>3. 企画運営費「事業費」</td><td>126,814円</td></tr> <tr><td>4. 広報費「事業費」</td><td>314,630円</td></tr> <tr><td>5. 健康推進費「事業費」</td><td>2,223,577円</td></tr> <tr><td>6. 住民交流費「事業費」</td><td>1,023,818円</td></tr> <tr><td>7. 教育文化費「事業費」</td><td>502,127円</td></tr> <tr><td>8. 生活安全費「事業費」</td><td>157,709円</td></tr> <tr><td>9. 快適環境費「事業費」</td><td>401,547円</td></tr> <tr><td>10. 地域福祉費「事業費」</td><td>1,040,056円</td></tr> <tr><td>11. 積立金「車両買換」</td><td>200,000円</td></tr> <tr><td>12. コミュニティー活動費</td><td>5,116,000円</td></tr> <tr><td>13. 報償費</td><td>150,000円</td></tr> <tr><td>繰越金</td><td>1,897,398円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>24,047,350円</td></tr> </table> 車両買換積立金の支出905,860円を905,830円に訂正依頼すると共に、理事会に諮り、軽トラックの購入に伴い車両買換え積立金のみ計上した旨の報告があった。 平成25年度末の積立金及び基金残高報告 <table> <tr><td>財政調整積立金</td><td>1,500,478円</td></tr> <tr><td>自然災害積立金</td><td>1,500,478円</td></tr> <tr><td>車両買換積立金</td><td>295,832円</td></tr> </table>	1. 会費	1,003,000円	2. 交付金	15,590,000円	3. 補助金	200,000円	4. 報償費収入	150,000円	5. 雑収入	152,142円	6. 負担金	4,700,000円（公民館会計より）	7. 繰越金	2,251,388円	合計	24,047,350円	1. 人件費	9,221,319円	2. 総務費	1,672,355円	3. 企画運営費「事業費」	126,814円	4. 広報費「事業費」	314,630円	5. 健康推進費「事業費」	2,223,577円	6. 住民交流費「事業費」	1,023,818円	7. 教育文化費「事業費」	502,127円	8. 生活安全費「事業費」	157,709円	9. 快適環境費「事業費」	401,547円	10. 地域福祉費「事業費」	1,040,056円	11. 積立金「車両買換」	200,000円	12. コミュニティー活動費	5,116,000円	13. 報償費	150,000円	繰越金	1,897,398円	合計	24,047,350円	財政調整積立金	1,500,478円	自然災害積立金	1,500,478円	車両買換積立金	295,832円
1. 会費	1,003,000円																																																				
2. 交付金	15,590,000円																																																				
3. 補助金	200,000円																																																				
4. 報償費収入	150,000円																																																				
5. 雑収入	152,142円																																																				
6. 負担金	4,700,000円（公民館会計より）																																																				
7. 繰越金	2,251,388円																																																				
合計	24,047,350円																																																				
1. 人件費	9,221,319円																																																				
2. 総務費	1,672,355円																																																				
3. 企画運営費「事業費」	126,814円																																																				
4. 広報費「事業費」	314,630円																																																				
5. 健康推進費「事業費」	2,223,577円																																																				
6. 住民交流費「事業費」	1,023,818円																																																				
7. 教育文化費「事業費」	502,127円																																																				
8. 生活安全費「事業費」	157,709円																																																				
9. 快適環境費「事業費」	401,547円																																																				
10. 地域福祉費「事業費」	1,040,056円																																																				
11. 積立金「車両買換」	200,000円																																																				
12. コミュニティー活動費	5,116,000円																																																				
13. 報償費	150,000円																																																				
繰越金	1,897,398円																																																				
合計	24,047,350円																																																				
財政調整積立金	1,500,478円																																																				
自然災害積立金	1,500,478円																																																				
車両買換積立金	295,832円																																																				

でも多い利用のお願いがあった。

(会計決算報告)

松村事務局次長から、総会資料に基づき公民館会計決算について概ね次のような報告があった。

収入の部（主な科目のみ）

1. 指定管理料	9, 8 9 8, 0 0 0 円
2. 使用料等	4, 1 5 3, 7 6 2 円
3. その他収入	6 3, 7 0 0 円
4. 繰越金	3, 0 0 5, 4 3 6 円
合計	1 7, 1 2 0, 8 9 8 円

支出の部（主な科目のみ）

1. 管理費	1. 消耗品費	5 1 8, 9 3 9 円
〃	3. 光熱水費	3, 5 5 1, 9 9 6 円
〃	4. 修繕費	4 3 3, 5 9 0 円
〃	6. 委託手数料	2, 2 9 5, 0 9 6 円
〃	7. 備品購入費	9 7 6, 0 6 6 円
〃	8. 使用料・貸借料	8 1 2, 9 8 1 円
2. 運営費	1. 報償費	5 6 5, 0 0 0 円
〃	3. 印刷製本費	1 1 1, 7 1 9 円
〃	5. 事業費	9 8 7, 7 0 2 円
3. 人件費		4, 7 0 0, 0 0 0 円
4. その他	1. 消費税	3 3 6, 0 0 0 円
繰越金		1, 4 1 8, 6 5 4 円
合計		1 7, 1 2 0, 8 9 8 円

ふれあい茶房のロビー活用等による光熱水費増加は、理事会に諮り予備費 2 0 万円で充当しました。

財産目録及び積立金残高は、総会資料 2 6 ページに記載しておりますので、確認していただきたいと述べた。

(監査報告)

<福森監事からの監査報告>

「平成 2 6 年 4 月 1 3 日（日）会計監査を田合監事と福森が桔梗が丘公民館において実施しました。その結果、平成 2 5 年度公民館会計について、出納帳及び会計帳簿等の関係書類を確認し監査した結果、いずれも適正に処理されていることを認めます」と述べた。

尚、光熱水費の増加や消費税の納付方法について、今後の対応の意見具申があった。

(質疑応答)	原田議長から、協議会並びに公民館の事業報告と会計決算の報告が終了した旨を告げ、質疑応答に入る。 ・坂口評議員（快適環境部会）から、会計決算書の繰越金が予算に対し、決算で多く残る理由について質問があった。 大垣副会長：繰越金が決算段階で多くなるのは、事業の見直しや経費節約の努力の結果であり、多額の繰越金は、次回の交付金、指定管理料に影響があるため、積立金で調整している。 ・田村評議員（西４番町）から子供の安全を見守るため、交通安全、防犯パトロールの強化について質問があった。 辻森会長：安心安全な町づくりを更に目指していきたい。 評議員からの質疑が終了したので、議長は採決に入った。 原田議長：議案第１号平成２５年度事業報告及び協議会会計決算について、評議員に対し挙手による採決を求め、全員賛成で原案通り議案第１号が承認された。 引き続き、議案第２号平成２５年度“ほっとまち”プロジェクト事業報告及び特別会計決算の採決を挙手より求め、全員賛成で原案通り議案第２号が承認された。 引き続き、議長から議案第３号平成２５年度公民館事業及び会計決算の採決を挙手により求め、全員賛成で原案通り議案第３号が承認された。
(７) 議案第４号桔梗が丘自治連合協議会規約一部改定	引き続き、議長から議案第４号桔梗が丘自治連合協議会規約一部改定について説明を求めた。 大垣副会長より、規約一部改定について、総会資料に基づき概ね次のような報告があった。 ①地域ビジョンに関する規約については第６条を、「地域ビジョンの進捗状況に合わせ、「策定に努める」から「策定し、その実現に向けて努力する」に変更する。又第６章を、「事業部会」から「事業部会及びプロジェクト事業部会」に改称し、第６７条プロジェクト事業部会、第６８条構成、第６９条運営、第７０条議事録、第７１条報告義務を追記する。 ②監事の任期は９１条２項に「欠員が生じた場合は、理事会の決議

	により補充もしくは欠員とすることができる」を追記する。 ③自治連合会代表幹事の選出は、「代表幹事は4ブロックの代表者の互選、もしくは4ブロックの代表者が推薦し、連合会が承認した者とする」を追記する。 議長から第4号議案に対し評議員に質疑を求めたが、特に質問がなく、挙手による採決に入り、全員賛成で原案通り第4号議案が承認された。 以上で議案第1号、第2号、第3号、第4号の審議が終了し、議長副議長が退席し、休憩に入る。
(8) 総会成立宣言	司会者：後半の会議再開を宣言し、新評議員による本総会は協議会規約第18条の規定に基づき、評議員定数40名以内のところ、30名の出席であり、評議員の過半数が出席しておりますので、本総会は有効に成立している旨の報告があった。
(9) 議長・副議長選任	司会者：引き続き、議長・副議長の選任について、司会者一任のもと、議長に繁田邦明氏、副議長に梅本久子氏が推薦され、異議なしの声があり、全員拍手をして承認された。 繁田議長、梅本副議長から、夫々着任の挨拶があった。
(10) 議案第5号桔梗が丘自治連合協議会会長及び理事等の承認	繁田議長から議案第5号桔梗が丘自治連合協議会会長及び理事・監事の承認について説明を求めた。 大垣総務委員長より、総会資料に基づいて、会長、副会長、理事、監事候補者の紹介があった。 議長より評議員に質疑を求めた後、採決に入り、全員賛成の挙手で、原案通り第5号議案が承認された。
(11) 議案第6号平成26年度事業計画(案)及び協議会会計予算等の承認	繁田議長：平成26年度事業計画(案)及び協議会会計予算案について説明を求めた。 (各委員会・部会の事業計画の要旨) <総務委員会> 大垣委員会から総務委員会の活動計画について、総会資料に基づき概ね次のような説明があった。 平成26年度の総務委員会の活動計画は、ほぼ例年通りの内容で推

進します。

①地域ビジョン実現のための講演会は年2回を実現していくと共に他地域との交流は、候補地を東近江市とし、視察研修を行う。

②費用弁償費は、本年度よりプロジェクト事業メンバーにも支給するため30万円とする。

③ビジョン新規事業費は、名張市からの交付金の一部負担への充当を含めて50万円とする。

<企画運営委員会>

阪本委員長から、企画運営委員会の活動計画について、総会資料に基づき概ね次のような説明があった。

①現在進行中のプロジェクト及び、27年計画予定のプロジェクトへの支援活動を中心に、“ほっとまち”フォーラムの開催に注力しながら、推進する。

<広報委員会>

北森委員長から広報委員会の活動計画について、総会資料に基づき概ね次のような説明があった。

初めに就任挨拶をした後、地域住民の広報の手段として「ききょう通信」「ホームページ」を中心に情報伝達を図る。

本年度の事業計画は

①地域ビジョンにおけるプロジェクト事業の取組み及びその内容等をタイムリーに紹介し、地域住民への理解を深める。

②委員会・部会・自治会活動等の活動状況をステップ毎に情報提供していく。

③地域住民の諸活動の紹介や、住民の意見等の反映ができる情報提供をしていく。

最後に情報収集に関して、より多くの皆さんへの協力要請があった。

<健康推進部会>

西宮部会長から、健康推進部会の活動計画について、総会資料にもとづき概ね次のような説明があった。

平成26年度は例年とほぼ同様の事業を計画しています。

①敬老の日の行事は、例年通り70歳と88歳(310人)の方に長寿記念品を贈呈し、70歳以上(3,000人)の方にお祝い品を配付する。

	②ききょう健康まつり 新しくスクエアステップを加え、内容を充実させる。 ③ニュースポーツ世代間交流大会 ④体操会との協働事業は、夏休み小学生児童の参加を促すため、今年も皆勤賞・参加賞等を補助する。 ⑤ききょう健康講座 生活習慣病の予防をテーマに健康啓発を促していく。 <住民交流部会> 廣岡部会長から、住民交流部会の活動計画について、総会資料に基づき概ね次のような説明があった。 ①桔梗が丘夏まつり 平成26年8月23日（土）に実施予定で、11年目に入る今年は、休憩所の確保等内容の充実を図る。 ②ハッピーニューイヤーききょうフェスタ 平成27年1月10日（土）とどんど行事を1月12日（月祝）に実施する予定です。 <教育文化部会> 竹原部会長から、教育文化部会の活動計画について、総会資料に基づき概ね次のような説明があった。 例年通り①桔‘ずセミナー ②青少年が語る「こころの思い発表会」 ③ふるさと歴史ハイキング ④私の1冊文庫を計画していますが、桔‘ずセミナーが今年で10年目に入り、記念行事を検討しています。 <生活安全部会> 吉野部会長から、生活安全部会の活動計画について、総会資料に基づき概ね次のような説明があった。 ①普通救命講習会の継続 ②防犯パトロールは隊員が5名から6名に増え、従来通りの内容で実施する。 ③自主防災隊の年1回の訓練時に、防災ベストを着用して欲しい。 ④住居表示設置事業については、6月に住民説明会を実施し、来年2月までに設置完了予定で進める。 <快適環境部会>
--	--

	加納部会長から、快適環境部会の活動について、総会資料に基づき概ね次のような説明があった。 26年度は例年とほぼ同様の事業を計画しています。 地域近隣公園を巡るハイキングは、多くの方に参加いただける内容にして実施していきたい。 桔梗が丘クリーン大作戦は、名張市クリーン大作戦2014に参加すると共に、各自治会で自主的に行うクリーン作戦は、6月中に実施して下さい。 近隣公園の環境保全については「桔梗が丘緑の会」と一緒に公園整備を推進していく。														
	<地域福祉部会> 上島部会長から、地域福祉部会の活動について、総会資料に基づき概ね次のような説明があった。 80歳以上の高齢者との親睦と交流を図る「高齢者のつどい」を自治連合会の協力のもと、平成26年5月25日に約160名の参加で実施します。 お助けセンターの設置事業のなかで、地域高齢者への配食サービスと見守りを「いこい」「友～友」と協調しながら事業を進める。														
(質疑)	評議員から健康ウォーキングに関して質問があり、西宮健康推進部会長から、今年は秋頃開催し、紅葉を見ながらゆったりとしたハイキングコースで高齢者が参加しやすい内容で開催すると回答した。														
(会計予算)	引き続き議長は、平成26年度予算案の説明を求めた。 大垣副会長（総務委員長）から、平成26年度協議会会計予算案について概ね次のような説明があった。 収入の部（主な科目のみ） <table> <tr> <td>1. 会費</td><td>1,000,000円</td></tr> <tr> <td>2. 交付金</td><td>15,614,000円</td></tr> <tr> <td>3. 補助金</td><td>200,000円（市社協）</td></tr> <tr> <td>4. 報償費収入</td><td>150,000円（環境委員報償）</td></tr> <tr> <td>5. 雑収入</td><td>20,000円（預金利息他）</td></tr> <tr> <td>6. 負担金</td><td>4,700,000円（公民館負担金）</td></tr> <tr> <td>7. 繰越金</td><td>1,897,398円</td></tr> </table>	1. 会費	1,000,000円	2. 交付金	15,614,000円	3. 補助金	200,000円（市社協）	4. 報償費収入	150,000円（環境委員報償）	5. 雑収入	20,000円（預金利息他）	6. 負担金	4,700,000円（公民館負担金）	7. 繰越金	1,897,398円
1. 会費	1,000,000円														
2. 交付金	15,614,000円														
3. 補助金	200,000円（市社協）														
4. 報償費収入	150,000円（環境委員報償）														
5. 雑収入	20,000円（預金利息他）														
6. 負担金	4,700,000円（公民館負担金）														
7. 繰越金	1,897,398円														

	合計 23,581,998円 支出の部（主な科目のみ） 1. 人件費 9,400,000円 2. 総務費 2,672,200円 3. 企画運営費「事業費」 150,000円 4. 広報費「事業費」 348,000円 5. 健康推進費「事業費」 2,350,000円 6. 住民交流費「事業費」 1,130,000円 7. 教育文化費「事業費」 533,000円 8. 生活安全費「事業費」 70,000円 9. 快適環境費「事業費」 395,500円 10. 地域福祉費「事業費」 1,140,000円 11. 積立金 100,000円（車輛買換積立金） 12. コミュニティー活動費 5,109,600円（各地区） 13. 報償費 150,000円 繰越金 29,698円 合計 23,581,998円 前年度の増減について、補足説明をされた。
(質疑)	繁田議長：以上で協議会の事業計画等と会計予算案の説明が終了しました。これより質疑に移ります。ご質問の方は所属とお名前を告げて発言して下さい。 池本評議員（8番町第1区）から、敬老の日に支給する70歳以上の方へのお祝い品について、昨年同様に伺っていますが、その意義等について、どのように検討されたか教えて欲しいとの質問に対し、辻森自治会長から、財政面を含め色々な意見がありますが、地区の民生委員、自治会長、区長が年1回自宅訪問することは、安否確認のためにも、有意義であり、本年度も実施していくと回答した。 繁田議長から質問がないようなので、採択に移り、評議員全員の賛成の挙手で、原案どおり第6号議案が承認された。
(12) 議案第7号平成26年度ほっとまちプロジェクト事業	繁田議長から、議案第7号平成26年度ほっとまちプロジェクト事業計画案及び特別会計予算案の承認について説明を求めた。 大垣副会長から平成26年度のほっとまちプロジェクト事業は6プ

計画（案）及び特別会計予算の承認	プロジェクトを中心に進めて行きます。 ①ほっとまち茶房ききょう事業計画 桔梗が丘公民かロビーに昨年１０月オープンしたコミュニティカフェは運営も軌道にのり、独立採算をベースに運営していく。 平成２６年度の主な取組みとして、１．歌声喫茶 ２．公民館サークル団体の作品展示 ３．日曜日開店への試行を実施していく。 ②子どもたちと地域の絆づくり事業計画 各小学校区毎に「通学路花いっぱい運動」を中心に取り組み、「放課後子ども教室」の事業助成金を財源に運営していく。 ③みどり環境保全事業計画 新しく「桔梗が丘みどりの会」を発足させ、近隣公園及び緑地の整備保全を実施していく。 ・みどりの環境保全事業の特別会計予算（案） 収入の部 <table border="0"> <tr> <td>１．名張市ゆめづくり協働事業交付金</td><td>９００，０００円</td></tr> <tr> <td>２．自治連合協議会負担金</td><td>１００，０００円</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>１，０００，０００円</td></tr> </table> 支出の部（主な項目のみ） <table border="0"> <tr> <td>１．備品購入費</td><td>６９０，０００円（機材購入）</td></tr> <tr> <td>２．報償費</td><td>８０，０００円（研修会等）</td></tr> <tr> <td>３．保険料</td><td>８０，０００円（スタッフ傷害保険）</td></tr> <tr> <td>４．その他</td><td>１５０，０００円</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>１，０００，０００円</td></tr> </table> ④住居表示設置事業計画 住居表示板設置事業については６月２８日、２９日に住民説明会を実施し、表示板の設置については、平成２６年度秋から開始し、平成２７年３月までに完了させる。 ・住宅表示板設置事業の特別会計予算（案） 収入の部 <table border="0"> <tr> <td>１．名張市ゆめづくり協働事業交付金</td><td>１，３５０，０００円</td></tr> <tr> <td>２．自治連合協議会負担金</td><td>１５０，０００円</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>１，５００，０００円</td></tr> </table> 支出の部（主な項目のみ） <table border="0"> <tr> <td>１．各表示板の取付</td><td>１，２６０，０００円</td></tr> <tr> <td>２．その他</td><td>２４０，０００円</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>１，５００，０００円</td></tr> </table>	１．名張市ゆめづくり協働事業交付金	９００，０００円	２．自治連合協議会負担金	１００，０００円	合計	１，０００，０００円	１．備品購入費	６９０，０００円（機材購入）	２．報償費	８０，０００円（研修会等）	３．保険料	８０，０００円（スタッフ傷害保険）	４．その他	１５０，０００円	合計	１，０００，０００円	１．名張市ゆめづくり協働事業交付金	１，３５０，０００円	２．自治連合協議会負担金	１５０，０００円	合計	１，５００，０００円	１．各表示板の取付	１，２６０，０００円	２．その他	２４０，０００円	合計	１，５００，０００円
１．名張市ゆめづくり協働事業交付金	９００，０００円																												
２．自治連合協議会負担金	１００，０００円																												
合計	１，０００，０００円																												
１．備品購入費	６９０，０００円（機材購入）																												
２．報償費	８０，０００円（研修会等）																												
３．保険料	８０，０００円（スタッフ傷害保険）																												
４．その他	１５０，０００円																												
合計	１，０００，０００円																												
１．名張市ゆめづくり協働事業交付金	１，３５０，０００円																												
２．自治連合協議会負担金	１５０，０００円																												
合計	１，５００，０００円																												
１．各表示板の取付	１，２６０，０００円																												
２．その他	２４０，０００円																												
合計	１，５００，０００円																												

⑤桔梗が丘農楽園事業計画

桔梗が丘農楽園については、桔梗が丘中学校第2グラウンド側にある約3,000㎡の借地の内300㎡を開墾し、農作物の植え付けを開始し、更に300㎡の開墾に取り組んでいく。

・桔梗が丘農楽園事業の特別会計予算（案）

収入の部

1. 名張市ゆめづくり協働事業交付金	540,000円
2. 自治連合協議会負担金	60,000円
合計	600,000円

支出の部

1. 工事費	400,000円（土地改良）
2. 備品購入費	200,000円（農耕機具）
合計	600,000円

⑥お助けセンター設立準備プロジェクト事業計画

お助けセンターを設立し事務所を桔梗が丘南公民館内に設置し、活動支援メンバーを公募しながら、平成27年度の本格始動を目指します。

・お助けセンターの特別会計予算（案）

収入の部

1. 名張市補助金	750,000円（名張市要援護者等日常生活支援事業補助金）
合計	750,000円

支出の部

1. 開設費	300,000円
2. 運営経費	400,000円（調査費を含む）
3. 予備費	50,000円
合計	750,000円

（質疑）

繁田議長：以上でほっとまちプロジェクト事業計画案と特別会計予算案の説明が終了しました。これより質疑に移ります。ご質問の方は所属とお名前を告げて発言してください。

楓井評議員（7番町第2区）から、現在使用している10号公園の名称を素晴らしい自然に体した名称に変更して欲しい。

大垣副会長から、以前から話があり、自然公園にふさわし名称に公募方法等を含めて検討していく。

川上評議員（西3番町）から子どもたちと地域の絆づくりで協議会

から一部資金援助をされているが、子どもたちとキャンプ等をした場合、協議会から資金援助が受けられるか。

大垣副会長から、私的行事については原則資金支援はできません。

辻森会長から、地域、学校、PTA等合同で実施される、子どもたちと地域の絆づくり行事については、今後資金の捻出を含めて検討していく。

繁田議長から質問がないようなので、採決に移り、評議員の全員賛成の挙手で原案通り第7号議案が承認された。

(13) 議案第8号平成26年度公民館事業計画(案)及び公民館会計予算(案)の承認

繁田議長から議案第8号平成26年度公民館事業計画(案)及び公民館会計予算(案)について説明を求めた。

中村公民館館長から、総会資料50ページに基づいて、26年度の事業計画(案)について説明した。

①新規学級教室としては、体を使ってする「ストレッチ・桔公」「フラダンス」教室を開催する。

②桔梗が丘公開連続講座は、2年目として、「再発見！ 日本のころ」をテーマに年6回開催予定です。

③桔梗が丘公民館展は、今年で30回目を迎え、平成26年10月18日、19日で実施し、記念行事として10月初旬に名張観光大使、ギターリストの竹田京右氏を迎えて、コンサート公演を検討中です。

松村事務局次長から、平成26年度公民館会計予算(案)について説明し、財務状況が厳しくなり、光熱費以外に減額で予算編成しましたと説明した。

収入の部(主な科目のみ)

1. 指定管理料	9,973,000円
	(消費税アップの増額分を含む)
2. 使用料等	4,150,000円
3. その他雑収入	50,000円
4. 繰越金	1,418,654円
合計	15,591,654円

支出の部(主な科目のみ)

1. 管理費	1. 消耗品費	500,000円
〃	3. 光熱水費	3,500,000円
〃	4. 修繕費	430,000円

	" 6. 委託手数料 2, 300, 000円 " 7. 備品購入費 700, 000円 " 8. 使用料・貸借料 830, 000円 2. 運営費 1. 報償費 600, 000円 " 5. 事業費 1, 000, 000円 運営費計 1, 840, 000円 3. 負担金（人件費として） 4, 700, 000円 4. 積立金 0円 5. その他 1. 消費税 407, 000円 繰越金 4, 654円 合計 15, 591, 654円
(質疑)	繁田議長から質問がないようなので採決に移り、評議員の全員賛成の挙手で、原案通り第8号議案が承認された。
5. 議事終了の挨拶	繁田議長：以上をもちまして本日提案された議案は全て全員賛成で承認されました。長時間に亘り、ご審議いただき有難うございました。
6. 閉会の挨拶	上田副会長：本日は平成26年度定時総会にあたり、長時間に亘る審議有難うございます。平成25年度事業報告、26年度事業計画等々について、様々な角度から貴重なご意見をいただき有難うございました。26年度活動する地域ビジョンの4プロジェクトでは、ボランティア委員の募集をしていますので、ご支援、ご協力をお願いします。 最後に傍聴席の皆さんと名張市地域担当監森田様に長時間の臨席に対して御礼申し上げ締めくくった。
7. 閉会の辞	司会者：以上で本日の予定は全て終了しました。お手元の資料の事業計画案、並びに予算案の（案）を削除して下さいとお願いした後、これを持ちまして平成26年度定時総会を終了いたします。 長時間に亘り有難うございました。 議 長 原 田 忠 義  議 長 繁 田 邦 明 

	議事録署名人 <u>西 幸雄</u>  議事録署名人 <u>清野博長</u> 				
	会 長	副会長	副会長	総務委員長	書 記
					代 